



2025年4月号

新しい風

昨年12月、芙蓉会はインドネシアから特定技能実習生を迎えました。14名はふよう病院の教育棟で、日本語と介護技術の研修を4か月間受け、この4月から各病棟・施設に異動。ミオ・ファミリアには3名が配置されました。

研修中、日本語も介護技術も優秀な成績を修めた3名ですが、「生活の場」である有料老人ホームでの仕事は、病院の介護とはまた少し違うので、戸惑うこともあるでしょう。まだまだ勉強の日々は続きます。私たち日本人のスタッフも勉強必須です。文化の違いを少しずつ学び、理解し、言葉の壁を一緒に乗り越え、同じ職場で働く仲間として協力し合って、ミオ・ファミリアを盛り上げて行きたいと思います。

さてお気づきのとおり、実習生のうちの2人は仕事でもヒジャブをかぶっています。宗教上の理由ですので、温かく見守っていただければと思います。また面会時に接する機会がございましたら、少しゆっくりめでお声かけいただければ幸いです。

当施設にとって、新人が3人も一度に入職することは大変珍しい事です。お気づきの点がございましたら遠慮なくご相談いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

今、ミオ・ファミリアに新しい風が吹いています。彼女たちが、これからの介護業界において大きな戦力になってくれることを期待しております。

施設長 岩瀬 正子



ヴァイオリン♪ピアノ演奏会



2月のまだ寒い頃、ご入居者のご家族様から「ヴァイオリンの演奏をご入居者の皆様に聴いていただきたい」と嬉しいお話をいただきました。ミオ・ファミリア開設以来、生のヴァイオリン演奏をご入居者の皆様に聞いていただいたことはないため、喜んでお受けいたしました。伴奏はクリスマス会などでピアノを演奏して下さるご入居者のご家族様にお願いして、3月末に素晴らしいミニコンサートを開催する事ができました。当日はあいにくのお天気でしたが、曲目は唱歌からクラシックと幅広く、春の訪れを感じられる素敵なひとときを過ごさせていただきました。

ミュージックケア

春本番を思わせる3月。「どかで春が」や「花」など春の歌の他に、「ほたるの光」や「仰げば尊し」などの曲を歌っていただいたり、楽器を演奏していただきました。



ひな祭り

3月3日にひな祭りのイベントを3階フロアにて開催しました。職員によりひな祭りの由来について話があり、その後、ご入居者の皆様はスタッフの琴の演奏に合わせて春にちなんだ歌を歌われました。

温かい甘酒も提供され「久しぶりに飲んだけれど、とても美味しかった」という嬉しいお声も聞かれました。外は雪まじりの冷たい雨が降っていましたが、皆様にひと足早い春を感じていただけたと思っております。

医療法人社団 芙蓉会

芙蓉ミオ・ファミリア町田

〒194-0005 東京都町田市南町田 3-43-1

Tel : 042-788-3310 Fax : 042-788-3312